

令和 8 年度

春日部市教育行政の
基本方針・重点施策

春日部市教育委員会

1 基本方針

本市は、市の将来像である「つながる にぎわう すまいるシティ 春日部」を実現するため、令和4年度に策定した「第2次春日部市総合振興計画後期基本計画」に基づき、各種事業を推進している。教育委員会においては、第2次春日部市総合振興計画後期基本計画における主に2つの基本目標「子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち」及び「市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち」を実現するため、必要な施策を総合的かつ横断的に推進する。

国際社会に目を向けると、「持続可能な開発目標（以下「SDGs」という。）」として、包括的な17のゴールと細分化した169のターゲットが設定されており、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組み、令和12年を期限として誰一人取り残さない社会の実現を目指している。SDGsは、本市の将来像である第2次春日部市総合振興計画による取組と方向や立場を同じくするものであり、教育委員会においても同様に、SDGsの視点を含めながら、必要な施策を推進していく。

学校教育では、知・徳・体のバランスのとれた児童生徒を育成するため、英語教育、進路・キャリア教育、情報教育、食育・体力向上の推進等、特色ある活動の充実を図るとともに、SDGs等の理念を取り入れ、社会の変化に対応した教育を推進する。このような新たな教育課題に対応するため、教職員の資質向上を図るとともに、負担を軽減するための環境づくりに努める。

また、児童生徒一人ひとりを大切にした教育を推進するため、個々の教育ニーズに応じた指導・支援を行う。教育相談活動の推進、いじめの未然防止と早期発見・早期解消を図る連携体制の充実、不登校の児童生徒への支援の充実のほか、一人ひとりに寄り添った支援の充実を図る。

さらに、児童生徒が充実した学習活動を行えるよう、学習環境と施設の計画的な整備を進めるとともに、安全で安定した学校給食の運営、通学路の安全確保に努める。

社会教育では、だれもが学べ、地域に生かせるまちをつくるため、社会教育の充実を図るとともに、生涯学習の振興を図り、社会状況の変化に対応した学習機会の提供、学習活動の支援と学習環境の充実に努める。

また、文化・芸術や郷土の歴史を大切にするまちをつくるため、市美術展覧会（市展）をはじめとした各種イベントを実施・支援すること等により、文化・芸術活動の振興を図るとともに、史跡神明貝塚を含めた市内の多様な文化遺産の保存と活用、市史の編さんを進めるほか、地域の伝統文化の育成や継承、情報発信に努める。

さらに、スポーツ・レクリエーションを楽しめるまちをつくるため、だれもが生涯を通じてスポーツ・レクリエーションに参加できる機会の提供、活動を支援する体制づくりを推進するとともに、計画的な体育施設の整備を進めていく。

2 重点施策

(1) 学校教育

① 「生きる力」を育む学校づくりの推進

かすかべっ子はぐくみプランをもとに主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図り、生きる力を育む学校づくりの推進を図る。

また、校務支援システムを導入し、書類作成等に要する時間を削減することで、教職員が児童、生徒へ向き合う時間を増やし、教育環境の充実を図る。

② 一人ひとりを大切にした教育の推進

教育相談活動の推進、いじめの未然防止と早期発見・早期解消を図る連携体制の充実、不登校及び教室に入りづらさを感じている児童生徒への支援と各機関との連携等、一人ひとりに寄り添った支援の充実を図る。

③ 充実した学校環境づくりの推進

学校規模の適正化に向けた取組を進める。また、市内各校で共同利用できる「通年で利用可能な学校教育を優先した温水プール」の整備を進めていく。

春日部中学校ほか中学校3校の校舎トイレ改修工事を実施するとともに、武里中学校ほか中学校2校の校舎トイレ改修工事の設計を実施する。また、葛飾中学校リノベーション工事を引き続き進めるとともに、豊春小学校長寿命化改修工事の設計を実施する。

このほか、学校給食における国の抜本的な負担軽減に基づく小学校でのいわゆる給食無償化を実施するとともに、中学校での給食費6か月無償や必要な物価高騰対策などを通じて、子育て世帯への経済的支援を図る。

(2) 社会教育

① 人権を尊重するまちづくりの推進

女性、こども、高齢者、障がいのある方、外国人、性的マイノリティ、インターネット上の誹謗中傷など、人権問題が複雑・多様化していることを踏まえ、春日部市人権施策推進指針に基づき、様々な人権問題の解決に取り組んでいく。

② 社会教育の充実

社会教育関係団体と連携した取組を拡充していくとともに、家庭教育支援チームによる家庭教育の取組を拡充していく。また、こども達の心豊かな育みにつながる学習機会やさまざまな体験活動、交流活動を行い、地域の教育力の向上に努める。

さらに、各公民館の多くは築年数が30年以上を経過していることから、利用者の安全性や快適性を鑑み、施設の大規模改修等を順次検討・実施していく。

③ 生涯学習の振興

市民の学習活動を支援するため、人材情報登録制度により生涯学習市民塾やかすかべし出前講座等の学習機会を各施設を利用して提供する。

④ 文化・芸術の振興

文化・芸術に触れる機会の充実を図るとともに、文化・芸術団体の育成及び活動支援や情報提供に努める。「春日部市美術展覧会（市展）」が第20回の節目を迎えるため、記念事業等の内容の充実を図る。

⑤ 郷土の歴史と文化遺産の保存と活用

国指定の史跡である神明貝塚を確実に後世へ継承し、保存、活用するため、引き続き公有地化に向けた土地購入などを進めていくとともに、現地の整備に向けた整備基本計画の策定に着手する。

⑥ スポーツ・レクリエーション活動の推進

大沼陸上競技場の設備や備品の整備を行い、リニューアルオープンに向けた準備を進めていく。また、避難所となっている体育施設については、避難者の生活環境の改善、熱中症などの健康被害から市民を守るため、空調設備の設置に向けた準備を進める。

3 教育委員会の主な取組

(1) 委員会運営の目標

市民のための開かれた教育委員会として、より一層の説明責任を果たしつつ、関係機関や地域との連携を図り、一般行政との調和、教育行政の中立性と安定性、幅広い分野の一体的な推進を目指し、実効性のある運営に努める。

(2) 委員会活動の重点事項

① 教育委員会の会議運営に関すること

- ・会議での審議をより一層充実するため、定例教育委員会の終了後に、施策や行事等の進捗状況や結果の報告、教育課題等に関する意見交換を行う「教育委員会委員と執行部の勉強会」を実施し、情報及び認識の共有化を図る。
- ・春日部市の教育の状況や課題等を的確に把握するため、必要に応じ現場視察を行う。
- ・議案の内容により、資料等を用いた提案説明を行うなど、円滑かつ効率的な審議に努める。

② 教育委員会の情報発信に関すること

- ・市民の傍聴の機会を確保するとともにホームページで会議録を公開し、開かれた教育委員会となるよう取り組む。
- ・ホームページを活用し、「教育委員会点検・評価報告書」や「春日部市の教育」などを公開し、教育の現状を広く周知する。

③ 教育委員会と事務局との連携に関すること

- ・教育委員会委員と事務局執行部との認識の共有を図るため、「教育委員会委員と執行部の勉強会」等を活用し、教育長の行動記録、各担当課の事務事業の進捗状況等について情報交換を行う。
- ・教育法規や教育課題に関する学習・意見交換の場として勉強会を行う。

④ 教育委員会と市長の連携に関すること

- ・総合教育会議を積極的に活用し、市長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、教育の課題やあるべき姿を共有して、多様化していく教育課題に連携して取り組む。

⑤ 教育委員会委員の自己研鑽に関すること

- ・児童生徒や市民の活動の姿、教育施設の現状、現場の抱える課題を実感として捉えるために、積極的に学校等を訪問するほか、ホームページなどを通じて状況把握に努める。
- ・春日部市の教育課題に即した行政視察を行い、視察成果を教育施策に反映させるよう努める。

- ・研修会や講演会等に積極的に参加し、自己研鑽に努める。
- ・社会環境や教育行政の変化に対応するため、国・県の動向や、他の自治体の先進的な取組について、情報収集に努める。

⑥ 教育委員会の点検・評価に関すること

- ・教育委員会の点検・評価を実施し、事業内容の体系的な理解を深め、経年的な進捗状況と残された課題について分析・検討し、教育施策に反映させる。
- ・点検・評価報告書の作成にあたっては、学識経験者の知見を得たうえで、まとめあげる。また、報告書は、簡潔で分かりやすい表現となるよう配慮しつつ、一層の工夫と充実を図る。
- ・点検・評価の結果は、ホームページへの掲載、公共施設への配架等により、広く公表する。

4 各課の主な取組



(1) 教育総務課

○教育委員会運営事務

教育委員会の運営を行うもの。 主な事業費：教育委員の委員報酬、委員旅費	
施策 1-2-1	3,576 千円（前年度比 5 千円増）

○教育総務事務

教育委員会事務局の事務を円滑に執行するために各種事務を行うもの。 主な事業費：学校への文書配布を行うための業務委託料、各種協議会の負担金	
施策 1-2-1	7,888 千円（前年度比 ▲1,727 千円）

★学校政策企画事務

よりよい教育環境の整備につながる、学校政策に関する企画等を行うもの。 主な事業費：学校用地の土地借上料、中学校水泳部の民間水泳施設使用料	
★学校規模の適正化に向けた検討を進める。 ★八木崎小学校敷地内に、各学校で共同利用できる屋内温水プールの整備を進める。	
施策 1-2-3	6,570 千円（前年度比 ▲1,621 千円）

○小学校運営事業、中学校運営事業

小、中、義務教育学校の管理運営を行うもの。 主な事業費：光熱水費、消耗品費、備品購入費、児童生徒の教材費 (事業開始初年度のみ、水泳指導業務委託料も対象となる。)	
施策 1-2-3	小 522,775 千円（前年度比 ▲22,809 千円） 中 356,883 千円（前年度比 17,626 千円増）

○小学校図書館整備事業、中学校図書館整備事業

小、中、義務教育学校図書館に図書を整備するとともに、小学校には学校司書を配置するもの。 主な事業費：消耗図書費、学校司書の報酬	
施策 1-2-3	小 24,688 千円（前年度比 772 千円増） 中 5,685 千円（前年度比 ▲35 千円）

※表中の「★」が、各課における重点事業である。

★小学校情報教育推進事業、中学校情報教育推進事業

小、中、義務教育学校の児童生徒に対し、情報教育の推進を図るもの。

主な事業費：児童生徒や教職員パソコン端末の機器借上料、学習支援ソフトの使用料

★小学校においては、GIGAスクール構想で整備した学習者用端末の入替更新を行う。

施策 1-2-3	小 849,913 千円（前年度比 604,550 千円増） 中 135,008 千円（前年度比 ▲352,160 千円）
----------	--

○課外部活動補助金

中学校の課外部活動に協力する事業を行う育成会に対し、補助金を交付するもの。

主な事業費：育成会に対する補助金

施策 1-2-3	650 千円（前年度比 ▲251 千円）
----------	----------------------

○市民文化会館運営事業

市民文化の向上を図るため、文化芸術の鑑賞と発表の場である市民文化会館を管理運営するもの。

主な事業費：光熱水費、舞台業務、施設・設備を管理するための委託料

施設概要：大ホール（1,500 席）、小ホール（401 席）、展示室（276 m²）、大会議室（153 人）、中会議室(1)（108 人）、中会議室(2)（34 人）、小会議室(1)（30 人）、小会議室(2)（51 人）、特別会議室（8 人）、和室(1)（18 畳）、和室(2)（24 畳）、練習室(1)（75 人）、練習室(2)（12 人）、練習室(3)（12 人）、有料駐車場（175 台）、駐輪場（98 台）

施策 3-4-1	212,011 千円（前年度比 ▲17,932 千円）
----------	-----------------------------

※表中の「★」が、各課における重点事業である。



(2) 教育施設課

○小学校施設維持・管理事業、中学校施設維持・管理事業

こども達の安全確保及び学校教育の円滑な運営を図るため、施設の老朽化や機能劣化による危険箇所の修繕、法定点検等及び補修工事を行うもの。

主な事業費：物件修繕料、施設修繕料、施設・維持管理委託料、警備委託料

施策 1-2-3	小 355,161 千円 (前年度比 17,585 千円増) 中 240,784 千円 (前年度比 9,759 千円増)
----------	---

○小学校普通教室等エアコン整備事業、中学校普通教室等エアコン整備事業

こども達の学校教育環境の改善を図るため、PFI手法により普通教室等へのエアコン整備を行うもの。

主な事業費：公有財産購入費、業務委託料

施策 1-2-3	小 17,294 千円 (前年度比 ▲5,946 千円) 中 75,373 千円 (前年度比 37,787 千円増)
----------	---

★中学校等校舎トイレ改修事業

生徒の学校環境の改善を図るため、校舎のトイレ改修を実施するもの。春日部中学校外3校の校舎トイレ改修工事については、前年度の補正予算に計上している。

主な事業費：設計委託料（武里中学校、大沼中学校、緑中学校）

★衛生器具の洋便器化及び給排水設備の更新などトイレ内の全面改修を行う。

施策 1-2-3	31,226 千円 (前年度比 ▲6,647 千円)
----------	----------------------------

○中学校体育館耐震対策事業

こども達の学校環境の改善及び地域住民の避難場所としての役割を果たすため、体育館について地震発生時に落下するおそれがある外壁等の耐震対策を実施するもの。

主な事業費：設計委託料（大増中学校）

施策 1-2-3	16,456 千円 (前年度比 ▲11,374 千円)
----------	-----------------------------

※表中の「★」が、各課における重点事業である。

★小学校施設長寿命化推進事業、中学校等施設長寿命化推進事業

児童生徒の学校環境の改善を図るため、学校施設に求められる機能・性能を確保し、長寿命化や計画的な更新を実施するもの。葛飾中学校のリノベーション工事については、前年度の補正予算に計上している。

主な事業費：設計委託料（豊春小学校）

★建物の耐久性を高める長寿命化や省エネ、バリアフリー化の整備を行い、多様な学習内容・形態が対応可能な改修を行う。

施策 1-2-3	小 136,971 千円（前年度比 皆増） 中 0 千円（前年度比 増減なし）
----------	--

★小学校プール整備事業

児童の水泳授業の改善を図るため、屋内温水プール建設及び既存プールの解体を実施するもの。

主な事業費：工事請負費（温水プール建設、内牧小学校・緑小学校既存プール解体）

★八木崎小学校敷地内に屋内温水プールを整備する。

施策 1-2-3	1,574,353 千円（前年度比 皆増）
----------	-----------------------



(3) 学務課

○学務事務

学務事務を円滑に執行するために行うもの。 主な事業費：パート会計年度職員報酬、消耗品購入費	
施策 1-2-3	1,860 千円（前年度比 ▲525 千円）

○入学準備金・奨学金貸付事業

経済的理由により修学が困難な者に奨学金を、その保護者に入学準備金を貸付することにより、有用な人材の育成を図るもの。 主な事業費：対象者に貸付する貸付金	
施策 1-2-3	4,100 千円（前年度比 ▲2,940 千円）

○江戸川小中学校スクールバス運行事業

学区内から通学する児童の安心安全を確保するため、スクールバスを運行するもの。 主な事業費：スクールバスの運行业務委託料	
施策 1-2-3	16,104 千円（前年度比 増減なし）

○小学校要保護及び準要保護就学援助事業、中学校要保護及び準要保護就学援助事業

経済的理由で就学が困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費等を支給するもの。 主な事業費：対象者に支給する扶助費	
施策 1-2-3	小 58,826 千円（前年度比 ▲68,653 千円） 中 96,104 千円（前年度比 ▲996 千円）

○小学校特別支援教育就学奨励事業、中学校特別支援教育就学奨励事業

特別支援学級等に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、就学のために必要な経費の一部を補助するもの。 主な事業費：対象者に補助する扶助費	
施策 1-2-3	小 10,161 千円（前年度比 790 千円増） 中 8,680 千円（前年度比 496 千円増）

○小学校教科用図書等整備事業、中学校教科用図書等整備事業

児童生徒の学習指導を円滑に行うため、準教科書、教師用教科書等を整備するもの。 主な事業費：教師用教科書等の教材費	
施策 1-2-3	小 2,647 千円（前年度比 ▲8,711 千円） 中 5,875 千円（前年度比 ▲7,235 千円）

※表中の「★」が、各課における重点事業である。

○通学路安全対策事業

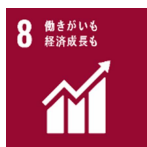
関係機関と連携し、登下校時における児童生徒の安全確保を図るもの。

主な事業費：ゼロ予算事業（安全対策を実施する関係部署で予算計上）

施策 1-2-3	0 千円（前年度比 増減なし）
----------	-----------------

※表中の「★」が、各課における重点事業である。

(4) 指導課



★学校教育支援事業

学校教育の充実と教育水準の維持・向上を図るため、学校教育を支援するもの。
 主な事業費：統合型校務支援システム等導入業務委託、さわやか相談員、普通学級支援助手、特別支援学級助手等の報酬

★校内支援ルームを小学校3校に設置し、不登校児童等の学びの場所づくりを推進する。

★校務支援システムを導入し、書類作成等に要する時間を削減することで、教職員が児童生徒へ向き合う時間を増やし、教育環境の充実を図る。

施策 1-2-1	371,081 千円（前年度比 947 千円増）
----------	--------------------------

○英語指導助手招致事業

小学校・中学校・義務教育学校における英語教育と国際理解教育の推進に資するもの。

主な事業費：英語指導助手派遣手数料

施策 1-2-1	63,798 千円（前年度比 増減なし）
----------	----------------------

○各種大会児童・生徒派遣補助金

小学校・中学校・義務教育学校の児童生徒が文化面・運動面で関東大会以上の大会に出場する際に、財政的な援助を行うもの。

主な事業費：関東・全国大会出場に関連する必要経費の補助金

施策 1-2-1	5,000 千円（前年度比 増減なし）
----------	---------------------

○特色ある教育推進事業

「英語教育」「情報教育」「芸術文化活動」「地域とともに歩む学校」など、確かな学力をはぐくみ、地域から誇りに思える魅力ある学校づくりのための特色ある教育活動の推進を図るもの。

主な事業費：小学校英語指導助手報酬、研究委嘱校業務委託料

施策 1-2-1	34,211 千円（前年度比 1,938 千円増）
----------	---------------------------

○市教育研究会事業費補助金

春日部市教育研究会の活動を補助し、教育水準の維持及び向上を図るもの。教育の専門家としての確かな力量を育て、教育や公教育に対する揺るぎない信頼の確立を目指すもの。

主な事業費：市教育研究会事業費補助金

施策 1-2-1	503 千円（前年度比 増減なし）
----------	-------------------

※表中の「★」が、各課における重点事業である。

★スクール・サポート・スタッフ配置事業

学校教育活動の一層の充実及び教員の「働き方改革」の実現を目的とし、教員の負担軽減を図るため、「スクール・サポート・スタッフ」を配置するもの。

主な事業費：スクール・サポート・スタッフ報酬

★小学校・中学校・義務教育学校全校にスクール・サポート・スタッフを配置し、教職員の働き方改革を推進する。

施策 1-2-1	54,101 千円（前年度比 1,899 千円増）
----------	---------------------------

○部活動指導員配置促進事業

中学校及び義務教育学校における指導体制の充実を図り、部活動を担当する教員の支援を行うとともに、部活動の質的な向上を図るもの。

主な事業費：部活動指導員報酬

施策 1-2-1	89,603 千円（前年度比 ▲382 千円）
----------	-------------------------

○小学校保健衛生事務、中学校保健衛生事務

小学校・中学校・義務教育学校の児童生徒及び教職員を対象に学校保健安全法に定められた健康診断等の健康衛生管理を行うとともに、独立行政法人日本スポーツ振興センター及び全国市長会の保険給付事務を行い、学校教育の充実に資するもの。

主な事業費：学校医等報酬、健康診断委託料、保険負担金

施策 1-2-1	小 62,709 千円（前年度比 ▲5,081 千円） 中 33,026 千円（前年度比 ▲3,393 千円）
----------	--

★教育相談センター運営事業

こども（小中学生）の養育や教育について「いつでも、だれでも、どんなことでも相談できる体制づくり」を行い、こどもの健全育成と家庭の教育力の向上を図るもの。また、適応指導教室等において、学校に行く気持ちがありながら登校できない児童生徒に対して支援するもの。

主な事業費：相談員補助員への報酬

★相談員補助員が週 2 回程度小学校において、教室に入りづらい児童の学習・生活を支援する。

施策 1-2-2	12,236 千円（前年度比 ▲54 千円）
----------	------------------------

○特別支援教育推進事業

特別な配慮を要する児童生徒へのサポート体制を構築することにより、市内のこども達たち一人ひとりの成長と子育てを支援するもの。

主な事業費：指導者等謝礼、消耗品費

施策 1-2-2	2,751 千円（前年度比 ▲7 千円）
----------	----------------------

※表中の「★」が、各課における重点事業である。

○こころのサポート推進事業

いじめや不登校など、学校生活の不安や悩みの解消に向け、専門家が学校訪問等を行うことで、相談体制の拡充を図るとともに、問題の未然防止、早期発見・早期解決に資するもの。

主な事業費：心理士等謝礼

施策 1-2-2	3,000 千円（前年度比 ▲33 千円増）
----------	------------------------

○いじめ防止対策推進事業

いじめ問題等の解決に向けた支援体制の構築、未然防止、早期発見・早期対応等に総合的に取り組むもの。

主な事業費：審議会等委員報酬

施策 1-2-2	265 千円（前年度比 ▲1 千円）
----------	--------------------

※表中の「★」が、各課における重点事業である。



(5) 学校給食課

★小学校給食運営事業、中学校給食運営事業

春日部地域における小、中学校の給食運営を行うもの。

主な事業費：消耗品費、賄材料費、備品（調理機器）購入費、給食調理業務委託料

★小学校で学校給食費の抜本的な負担軽減（いわゆる給食無償化）の実施とともに、中学校の学校給食費6か月無償及び物価高騰分支援を行う。

施策 1-2-3	小 1,107,340 千円（前年度比 165,404 千円） 中 486,779 千円（前年度比 ▲54,731 千円）
----------	--

★給食センター運営事業

庄和地域における小、中、義務教育学校の給食運営を行うもの。

主な事業費：消耗品費、賄材料費、施設修繕料、給食調理業務委託料

★小学校で学校給食費の抜本的な負担軽減（いわゆる給食無償化）の実施とともに、中学校の学校給食費6か月無償及び物価高騰分支援を行う。

施策 1-2-3	425,621 千円（前年度比 49,420 千円）
----------	----------------------------

★学校給食費管理事務

給食費負担金の徴収管理及び助成金の交付を行うもの。

主な事業費：郵便料、口座振替手数料、学校給食費助成金（多子世帯への助成）

★学校給食費相当額助成金（小学校の年間、中学校の6か月無償期間におけるアレルギー一等による弁当持参者への助成）の交付を行う。

施策 1-2-3	9,746 千円（前年度比 ▲22,368 千円）
----------	---------------------------

※表中の「★」が、各課における重点事業である。

(6) 社会教育課



★人権教育推進協議会補助金

人権教育を積極的に振興し、平等で明るい社会づくりに資するため補助金を交付するもの。
 主な事業費：市民アカデミー及び人権週間ポスター展開催にかかる消耗品費、啓発品購入にかかる消耗品費、研修用資料及び教材購入にかかる消耗図書費等

★各事業への参加者の増加を図り、より幅広い市民への啓発活動の実施ができるよう検討する。

施策 3-2-1	621 千円（前年度比 増減なし）
----------	-------------------

○社会教育総務事務

市全体または地域において、市民の学習意欲に応える各種社会教育事業を実施するもの。

主な事業費：各種社会教育事業実施にかかる消耗品費、講師謝礼等

★家庭教育支援チームの本格的な事業実施及び「こどもかけこみ110番」の事務局として円滑な運営を行うとともに、社会教育関係団体への支援を充実させる。

施策 3-3-1	3,658 千円（前年度比 603 千円増）
----------	------------------------

○社会教育関係団体補助金

社会教育の振興を図るため、社会教育関係団体が行う事業に対し、補助金を交付するもの。

主な事業費：社会教育関係団体に対する補助金

施策 3-3-1	3,027 千円（前年度比 増減なし）
----------	---------------------

○二十歳を祝う会実施事業

20歳を迎えた若者の人生の節目を祝福するとともに、将来の幸福を祈念し、あわせて社会人として、市民としての自覚を促すために実施するもの。

主な事業費：二十歳を祝う会の企画や広報等の内容決定及び運営を行う実行委員会に対する業務委託料

★対象者の参加率を向上させる。

★二十歳の参加者に会を通じて市に愛着を持ってもらい、このまちに住んで良かった、これからも住み続けたいと思ってもらう機会とする。

施策 3-3-1	2,036 千円（前年度比 57 千円増）
----------	-----------------------

※表中の「★」が、各課における重点事業である。

○図書館運営事業

市民が求める資料や情報が得られるよう、図書館サービスの充実を図るとともに、中央・武里・庄和図書館を指定管理者により管理運営するもの。

主な事業費：指定管理委託料、図書館システム借上料、図書購入費

★電子書籍やソーシャルメディアの充実を図り、デジタル社会へ対応した図書館サービスの拡充に努める。

施策 3-3-1	397,310 千円（前年度比 ▲6,609 千円）
----------	----------------------------

○視聴覚センター運営事業

市民の生涯学習に取り組む意識の向上と啓発を図るため、施設及び視聴覚ライブラリーの貸出しを実施するもの。

なお、教育センターの再整備に伴い令和8年度中に事業休止予定。

主な事業費：電算システム借上料、電算機器借上料、備品等保守管理委託料

施策 3-3-1	2,769 千円（前年度比 ▲4,916 千円）
----------	--------------------------

○生涯学習推進事業

生涯学習関連施策の総合的な推進を図るため、生涯学習推進組織を設置し、様々な学習の機会及び活動成果の発表の場を提供するもの。

主な事業費：生涯学習市民推進員及び市民講師への謝礼

施策 3-3-2	731 千円（前年度比 34 千円増）
----------	---------------------

★芸術文化振興事業

市民の芸術文化活動を振興し、芸術文化活動の活性化を図るため、芸術文化情報の提供、自主活動の支援等を行い、優れた芸術作品に接する機会を提供するもの。

主な事業費：市展開催のための会場借上料、芸術文化振興事業補助金

★「春日部市美術展覧会（市展）」が第20回の節目を迎えるため、記念事業等の内容の充実を図る。

施策 3-4-1	8,622 千円（前年度比 589 千円増）
----------	------------------------

○教育センター管理事務

教育センターの環境整備・機能充実を図るため、計画的な施設修繕と管理運営を実施するもの。

主な事業費：施設・設備を管理するための委託料、光熱水費

施策 3-3-2	60,114 千円（前年度比 ▲44,949 千円）
----------	----------------------------

※表中の「★」が、各課における重点事業である。

(7) 文化財課



○文化財保護事業

「春日部市文化財保存活用地域計画」に基づき、市内に所在する多様な文化遺産の保存と活用を図るもの。

主な事業費：パート会計年度職員報酬、車両借上料、事業費補助金

施策 3-4-2	22,833 千円（前年度比 ▲40 千円）
----------	------------------------

○市史編さん事業

市の歴史や文化について調査し、市史として編さん、刊行するとともに、地域に伝わる資料や歴史的公文書などの調査、収集、整理および保存を行うもの。

主な事業費：パート会計年度職員報酬、調査謝礼、資料整理や保存のための消耗品費

施策 3-4-2	2,960 千円（前年度比 818 千円増）
----------	------------------------

○郷土資料館運営事業

郷土資料館の管理運営を行うとともに、市域の資料を収集・保存・調査・研究し、展示や体験学習・講座の開催等による教育普及を行うもの。

主な事業費：パート会計年度職員報酬、資料運搬のための通信運搬費

施策 3-4-2	10,659 千円（前年度比 ▲716 千円）
----------	-------------------------

○埋蔵文化財発掘調査受託事業

民間開発及び公共事業に先立つ埋蔵文化財の発掘調査、整理及び報告書の刊行を行うもの。

主な事業費：パート会計年度職員報酬、土工事や測量のための調査委託料

施策 3-4-2	11,315 千円（前年度比 ▲908 千円）
----------	-------------------------

★史跡神明貝塚保存活用事業

史跡神明貝塚を適切かつ確実に保存し、史跡を活かしたまちづくりを推進するもの。

主な事業費：施設修繕料、計画等策定委託料、除草委託料、土地購入費、補償金

★史跡の公有地化、除草、防草シートの敷設を行い、健全な保存管理を推進する。

★史跡現地の整備に向け、整備基本計画の策定に着手する。

施策 3-4-2	56,502 千円（前年度比 ▲30,287 千円）
----------	----------------------------

※表中の「★」が、各課における重点事業である。

(8) スポーツ推進課



○体育総務事務

市民がスポーツを行うにあたり、必要とされる施設、機会、指導者を提供することにより、市の生涯スポーツ普及推進を図るもの。

主な事業費：スポーツ推進委員等への委員報酬、市民体育祭等の事業委託料

施策 3-5-1	13,777 千円 (前年度比 ▲75 千円)
----------	-------------------------

○スポーツ協会補助金

市のスポーツ振興を担っているスポーツ団体の事業・活動を支援し、市の生涯スポーツの普及推進を図るもの。

主な事業費：春日部市スポーツ協会が行う事業に対する補助金

施策 3-5-1	3,008 千円 (前年度比 ▲500 千円)
----------	-------------------------

○スポーツ推進委員協議会補助金

市のスポーツ振興の推進役であるスポーツ推進委員協議会の事業・活動を支援し、市の生涯スポーツの普及推進を図るもの。

主な事業費：春日部市スポーツ推進委員協議会が行う事業に対する補助金

施策 3-5-1	425 千円 (前年度比 増減なし)
----------	--------------------

○レクリエーション協会補助金

市のスポーツ振興を担っているスポーツ団体の事業・活動を支援し、市の生涯スポーツの普及推進を図るもの。

主な事業費：春日部市レクリエーション協会が行う事業に対する補助金

施策 3-5-1	2,415 千円 (前年度比 増減なし)
----------	----------------------

○スポーツ少年団補助金

市のスポーツ振興を担っているスポーツ団体の事業・活動を支援し、市の生涯スポーツの普及推進を図るもの。

主な事業費：春日部市スポーツ少年団が行う事業に対する補助金

施策 3-5-1	1,477 千円 (前年度比 増減なし)
----------	----------------------

※表中の「★」が、各課における重点事業である。

★大凧マラソン大会実施事業

マラソン大会を通じて「春日部市」と「大凧あげ」を広く全国に周知するとともに、市民のボランティア意識の高揚を図るために開催するもの。

主な事業費：大凧マラソン大会を開催するため実行委員会が行う事業に対する補助金

★祖父母と孫がペアで走る「孫Run（まごらん）」の定員を増員する。

施策 3-5-1	9,800 千円（前年度比 800 千円増）
----------	------------------------

○民間等プール利用事業

民間プール、県営プールの利用料を助成することにより、市民にプール利用の機会を提供し、市民の健康増進及び体力の向上を推進するもの。

主な事業費：市民の民間等プール施設利用料を助成する補助金

施策 3-5-1	582 千円（前年度比 ▲19 千円）
----------	---------------------

○小中学校体育施設開放事業

小・中・義務教育学校体育施設を学校教育の支障のない範囲で開放し、市の生涯スポーツの普及推進及び地域コミュニティの活性化を図るもの。

主な事業費：学校開放施設の施設修繕料

施策 3-5-1	1,580 千円（前年度比 増減なし）
----------	---------------------

★体育施設運営事業

安全かつ快適なスポーツ・レクリエーション活動の場を提供し、市の生涯スポーツの普及推進を図るため、体育施設を管理運営するもの。

主な事業費：大沼公園広域受援拠点施設整備工事（附帯工事）、施設運営管理の委託料、体育施設避難所環境整備

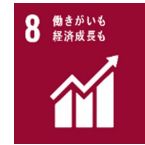
★大沼陸上競技場のリニューアルオープンに向けた整備を進める。

★避難所となっている体育施設に空調設備の整備を進める。

施策 3-5-1	437,198 千円（前年度比 ▲1,298,020 千円）
----------	--------------------------------

※表中の「★」が、各課における重点事業である。

(9) 中央公民館



○公民館運営事業

市民の多様な学習要求に応えるため、公民館の5つの施策として「中央公民館を中心とした体制の整備」「市民の学習活動の支援と促進」「市民への学習機会の充実」「防災拠点としての施設・設備の計画的整備」「市内8地区の地区センターと連携した公民館機能の充実」に取り組んでいく。また、市民が安心安全に学習・交流活動を行えるよう、施設整備・維持管理を行う。

主な事業費：①各館の夜間管理業務や様々な保守管理業務のための施設・整備委託料
②空調や給排水、消防設備などの建物維持管理のため施設修繕料

主な実施事業：①乳・幼児期：えほんの広場 幼児家庭教育学級 親子の広場
②小・中学生：年少リーダー研修会 子ども体験教室 キッズぴあ
③一般：音楽鑑賞会 各地区文化祭 各地区体育祭
④高齢者：スマホ教室 健康を考えるつどい 高齢者安心安全教室

施策 3-3-1	457,356 千円 (前年度比 17,232 千円増)
----------	------------------------------

※表中の「★」が、各課における重点事業である。